

平成19年度まちづくり功労者の功績概要

1. じょうばん^{まちこうぼう}街工房21 (福島県いわき市)

温泉を活用した足湯のある広場の整備や温泉街と炭鉱跡を結ぶ回遊ルートを検討するなど、温泉や石炭等の地域資源を活用したまちの賑わいづくりに取り組み、地域間交流の促進に尽力している。また、急傾斜地対策事業や床上浸水対策事業の構想を作成するなど、地域住民の安全に配慮したまちづくりに取り組むほか、まちづくりの啓蒙普及や人材育成等、幅広く貢献している。

2. ぶっぺいの会^{かい いばらきけんちくせいし} (茨城県筑西市)

地域住民とともにまちづくりを10年間継続し、特に近年は、筑西市明野地区の名所に残る雑木林を保全・活用する目的で、宮山ふるさととふれあい公園を拠点に里山づくりを中心とした活動を行っている。今後も行政と協働して里山整備作業や子供たちとの自然観察会などを行いながら、さらに広域な活動を展開していく予定である。

3. 株式会社^{かぶしきがいしゃ} 長建産業^{ちようけんさんぎよう} (群馬県高崎市)

優良建築物等整備事業により、様々な世代が都市居住の利便性を享受できるよう、一般賃貸住宅の他、借上市営住宅整備にも協力した。合わせて都市居住者の日常的な健康管理にも気軽に応じられるよう、複数の医療機関からなるメディカルモールを整備、さらには中心商店街へのアクセス向上のため、一般駐車場施設の整備も行い、これにより中心市街地の活性化に大きく貢献した。

4. 久喜市^{くきし}青毛^{あおげ}特定土地区画^{とくていどちかく}整理組合^{せいりくみあい} (埼玉県久喜市)

生活道路の狭隘問題や宅地と農地が混在していた地域において、ハンパの設置などの交通事故防止対策、緑化の推進や壁面後退などの地区計画制度を導入した土地区画整理事業を、理事長をはじめとした役員が一丸となって推進し、安全性と機能性を考慮した美しいまちづくりを実現させた。

5. 浦安^{うらやすてつこうだん}鉄鋼団地^{ちきようどうくみあい}協同組合^{ちばけんうらやすし} (千葉県浦安市)

浦安鉄鋼団地における操業環境を維持保全するため、組合内部に検討委員会を設置し、アンケート調査の実施など関係権利者への周知・啓発を行い、組合総意として地区計画案を作成した。その取り組みが、114.4haもの既成工業地区を対象に、用途地域や特別用途地区の規制に加え、商業施設など工業系以外の建物の立地を規制する保全型地区計画の決定を実現した。

6. 佐倉^{さくらしほな}市花^{ぎんこう}の銀行^{ちばけんさくらし} (千葉県佐倉市)

昭和47年の設立以来、今日まで花いっぱい運動を通してうるおいのあるまちづくりに貢献している。設立当初の種苗生産・配布活動などを経て、現在ではフォーラムの開催や緑化フェアへの花壇出展など、花のあるまちづくりを推進している。

7. 加瀬 順一郎（千葉県香取市）

まちがかつての隆盛を失い衰退していく中で、歴史的資産に焦点をあてたまちづくりを推進し、歴史的な街なみ保存に対する住民意識を醸成するとともに、各種基本計画策定に参画し官民一体によるまちづくりに貢献した住民の中心人物である。

8. 伊藤 ヨシ（東京都清瀬市）

緑の保全のため長年熱心に活動を行うとともに、所有している柳瀬川沿いの約 1.9ha の雑木林を市に寄付し、柳瀬川崖線沿いの緑地保全の推進に寄与した。市が、この雑木林を緑地公園として整備し、柳瀬川流域沿いの緑地の保全に努める契機となっている。

9. 東池袋四丁目地区市街地再開発組合（東京都豊島区）

約 18 年もの歳月をかけて、パブル崩壊の影響など幾多の紆余曲折を経ながら、業務主体から住宅主体への事業の再構築を行うなど、地域の地権者が協力し、自らの手で新たなまちづくりを実現したものである。住宅、業務、商業、公益施設が調和した複合市街地の形成を実現し、道路、広場の整備による円滑な交通体系の形成と地域コミュニティの向上を図った。また、この事業は池袋副都心再生の先導的優良事業として、大きな役割を果たした。

10. 関原一丁目地区まちづくり協議会（東京都足立区）

昭和 30 年～40 年代に基盤未整備のまま市街化が進んだ住商工混在の木造建築物密集市街地は、消防自動車などの緊急車両も入れないなど防災性の向上と住環境の改善が大きな課題であった。このような住環境を改善するために、地元住民の代表によりまちづくり協議会を昭和 62 年に設立し地区まちづくり計画を策定するとともに、計画を基に、狭い道路の拡幅整備や広場、公園の計画づくりに積極的に参画するなど、協議会設立以来 21 年間継続し、地区住民自らまちづくり活動を積極的に行ってきた。

11. あかね台街づくり研究会地区計画検討委員会（神奈川県伊勢原市）

長年に渡り守り、育ててきた地区の良好な住環境を将来に渡って維持・保全していくために、既成市街地 28.7ha の地区計画の決定に向けて地区住民発意による住民主体の取組みが長年継続された。その取組みが地区住民の理解を深め、合意形成の図られた地区計画の素案が策定され、都市計画の決定を実現した。

12. まち景まち観フォーラム・茅ヶ崎（神奈川県茅ヶ崎市）

行政や企業、NPO 法人ではなく、自発的な市民活動グループでありながら、富士山の眺望点調査・保全活動や大人のまちづくり講座開催などの、10 年間継続して行っている活動を通じて、茅ヶ崎市の「景観の保全」「まちづくりに関する啓発活動」に対して大いに貢献した。

13. ななおえきまえだいにちくしがいちさいかいほつくみあい いしかわけんなあし七尾駅前第二地区市街地再開発組合（石川県七尾市）

駅前広場・道路等の基盤整備の遅れや、老朽化建物が多数混在する等、防災面、生活・経済環境面等から再整備の必要があった地区において、施設用途と規模を都市再生に必要不可欠なものに限定し、地元資本で保有・運営が可能な容積を見据えた、身の丈の事業を完成させ、駅前の活性化を実現した。

14. ながのしよごしよまちしがいちさいかいほつくみあい ながのけんながのし長野市問御所町市街地再開発組合（長野県長野市）

衰退した中心市街地の中に、メディア、商業、公益施設及び広場を融合させた魅力的な複合施設を再開発事業により完成させ、都市機能の向上を図るだけでなく、新たな賑わいを創出させた。中心市街地の活性化に寄与し、魅力あるまちづくりの推進に大きく貢献した。

15. やなぎまち きょうぎかい ながのけんうえだし柳町まちづくり協議会（長野県上田市）

歴史的街なみの保存や活用並びに良好な生活環境の形成を目的とした街なみ環境整備事業の計画段階から参画し、事業実現化に積極的に取り組み、歴史的街なみを活かしたまちづくりに大きく貢献している。

16. まるやま はばだいにちく いいんかい ながのけんいだし丸山・羽場第二地区まちづくり委員会（長野県飯田市）

土地区画整理事業の進捗とともに乱開発が予想される中で、シンボルツリー「さざんか」の咲く水と緑豊かな美しいまちづくりをめざした景観形成住民協定を締結し、以降このまちづくり委員会を中心に 11 年間、住民の協力の元、協定内容の遵守と、景観形成が図られるよう活動を行っている。

17. とうめいかけがわあい しーしゅうへんとちくかくせいりくみあい しずおかけんかけがわし東名掛川 I・C 周辺土地区画整理組合（静岡県掛川市）

都市圏の交通拠点である東名掛川 IC 周辺地区において、機能的な都市活動を支える公共施設の整備や健全な土地利用を図るため土地区画整理事業を施行した。区画整理区域内の景観や緑化を考慮して地区計画を定め、緑豊かで美しい街なみの形成に努めるとともに、組合員の協力により一般住宅向け保留地を集合化させ企業向け的大型保留地を生み出し、流通関係事業者等のニーズに応じた販売を行う等、健全な土地利用の促進に努めた。

18. いわたしとうぶとちくかくせいりくみあい しずおかけんいわたし磐田市東部土地区画整理組合（静岡県磐田市）

都市計画道路や公園など公共施設の整備改善をするにあたり、歩行者動線を念頭において道路ネットワークを計画し、効果的に歩行者専用道路及び公園を配置した。また、交差点に点字ブロックを設置するなど、人に優しい安全・安心なまちを構築するとともに、緑化促進や日照の観点から地区計画で敷地面積や建築物の壁面位置を定めることにより、自然と調和のとれた良好な住環境を創出した。

19. 知多半田駅前地区市街地再開発組合（愛知県半田市）

私鉄駅と駅直結型の住宅、商業施設、公益施設、駐車場等から構成される複合施設を整備し、中心市街地の核として、地元商店街とともに中心市街地の活性化を図っている。又、少子化対策としての子育支援施設を設置するなど多くの市民の活動拠点にもなっており、半田市はもとより周辺の知多地域のまちづくりの活性化に大いに寄与した。

20. 大府深廻間特定土地区画整理組合（愛知県大府市）

交通アクセスなど優れた立地条件を活かすとともに、保留地売却に関し先行販売の手法を取り入れるなど新たな手法を導入し、地権者・行政・区画整理組合の三位一体となった協同によるまちづくりを実施した。グレードの高い公共施設整備及び活気あるまちづくりを組合事業により実現し、組合経営及び良好な住環境整備の両面で、名古屋大都市圏における組合区画整理の模範となる事業展開を示した。

21. 豊田越戸平戸橋土地区画整理組合（愛知県豊田市）

公共減歩率が 31.96%（合算減歩率 39.47%）と高いにも拘わらず、順調な組合運営を行い、幹線道路である都市計画道路平戸橋土橋線及び越戸停車場線や区画道路・公園等の充実した公共施設を整備し、さらに、一級河川矢作川右岸の堤防敷用地を確保するとともに、地区計画を定め、壁面のセットバックや生垣等の誘導により、安全で快適な住環境を実現した。

22. 嬉野町中川駅周辺土地区画整理組合（三重県松阪市）

近鉄伊勢中川駅周辺の交通利便性を活かし、土地区画整理事業により、大型店舗の誘致や、駅及び広場の整備、都市計画道路のアンダー化等の大型事業や、歩道、植栽等のグレードアップ事業を実施するなど、魅力ある市街地の形成や安全で快適な居住環境の整備により松阪市の発展に貢献した。

23. 精華町（京都府精華町）

秩序のない市街地開発が進んでいた祝園駅西地区において、さらなる無秩序開発の拡散を防止するため、駅前広場を始め、公共施設の整備及び改善を行い、学研都市の玄関口にふさわしい魅力ある商業地及び良好な住宅地を形成し、「緑豊かな調和のとれた学研都市精華町」の実現に寄与した。

24. 亀岡市土田東土地区画整理組合（京都府亀岡市）

土地区画整理事業により市街化区域内農地の土地利用転換を図りつつも、貴重な都市内緑地との調和に配慮した良質な住宅地の供給を行い、市政推進の基本理念である“安全・安心なこころ交流のまちづくり”に大きく貢献した。

25. てんまてんじんはんじょういかいせつじゆんびいじんかい 天満天神繁昌亭開設準備委員会（おおさがふおおさかし 大阪府大阪市）

芸能・文化の街として賑わいにあふれていた戦前の天満の街なみを復活させるため、チャリティ寄席の開催などにより建設資金を賄い、落語専門の定席（繁昌亭）の建設に努められた。平成18年9月の開席以降、府内外から多数の観光客が訪れており、文化・伝統の継承やまちの活性化に寄与している。

26. たわたとだこうりゆうびと 田和棚田交流人（ひょうごけんたからづかし 兵庫県宝塚市）

棚田保全をテーマとし、都市・農村地域の農作業を通じたボランティア活動・交流活動を進めることによって、過疎・高齢化が著しい兵庫県佐用町田和地域における農村振興を通じた地域づくり、活性化に大きく貢献するとともに、同地域の地域資源の魅力に気づかせ、保全の機運を盛り上げるなど、景観保全にも寄与している。

27. ひおきちくさど 日置地区里づくり協議会（ひょうごけんささやまし 兵庫県篠山市）

地域の将来像や土地利用、建築物の形態制限などのルールを定めた「日置地区里づくり計画」を策定し、計画に基づき、公園を住民の手作業で整備するほか、地場産材を活用した地域環境の保全・活用並びに街道筋の道文化の再生イベントなど多彩な実践活動により、地域の活性化に寄与している。

28. ますだし 益田市（しまねけんますだし 島根県益田市）

益田駅前地区第一種市街地再開発事業により、中心的な都市サービス施設の集積、交通結節点にふさわしい拠点施設整備を行い、併せて都市環境軸としても機能を有する、構造的景観的に配慮した道路整備を行った。中心市街地の活性化が図られ、個性的で魅力あるまちづくりを行った。

29. ゆくはし 行橋の自然と文化を愛する会・しぜん 自然と文化を愛する会・ぶんか 文化を愛する会・あいかい 愛する会・うみさちやまさち 海幸山幸ネット（ふくおかけんゆくはしし 福岡県行橋市）

漁港道路基盤整備事業に伴い、千年以上続けて行われている英彦山神社の汐井採りの契場である姥が懐の景観が著しく損なわれることに対し、景観の重要性を広く市民につたえる普及啓蒙活動を行いながら、行政へ保全のための計画の一部変更を働きかけるなど、啓蒙普及・保全活動に大きく貢献した。

30. くまもと 熊本まちなみトラスト（くまもとけんくまもとし 熊本県熊本市）

歴史的建造物の保存活動の中で、建物の活用にも取り組み、所有者や地域住民との協働および行政とのパートナーシップの重要性を示し、建物単体に留まらず、それらが地域資源として「まちづくり」の中で活かされる仕組みづくりへと運動を発展させた。これらの先駆的取り組みによって、後に、そのほとんどが国の登録文化財や熊本市景観条例による景観形成建造物となっている。

31. 宮崎市花ヶ島南土地区画整理組合（宮崎県宮崎市）

自分たちのまちは自分たちの手でつくるとして、組合独自で手づくりの「花ヶ島南まちづくり憲章」を策定し、安全で安心して暮らせる住みよいまちづくりを、地権者が一丸となって取り組んできた。さらに、組合設立認可後約半年で保留地処分を開始し、約1年で快適で潤いのある市街地を形成させ、まちづくり事業に大きく貢献した。

32. 武蔵浦和駅第8-1街区市街地再開発組合（さいたま市南区）

バブル崩壊や長引く経済不況の中、キーテナントの撤退や幾度の事業・資金計画の見直し等の困難を再開発組合員の努力により乗り越え、勉強会の発足から20年の歳月を経て再開発を完成させた。都市計画道路や区画道路の整備とあわせ、都市型住宅や商業施設、医療モールを設置し、JR武蔵浦和駅周辺の活性化と都市環境の向上に寄与し、健全なまちづくりに多大な貢献をした。

33. 千葉中央港地区街づくり協議会（千葉市中央区）

土地区画整理事業が行われている千葉中央港地区において、交通の利便性及びウォーターフロントとしての立地性をいかし、業務・商業系を中心とした土地利用の誘導、居住機能の導入による建築物の立地促進を行い、地区計画・建築協定等により、賑わいの創出や魅力的な街なみ形成を図っている。また、土地区画整理事業施行者と地権者との調整にも重要な役割を果たし、事業の円滑な推進に寄与した。

34. 千葉市稲毛北土地区画整理組合（千葉市稲毛区）

新たに設置される地区公園を核とする緑豊かな居住環境の形成を図ると共に、歩道付き道路や歩行者専用道路の新設により、安全で安心して暮らせるまちづくりを実現した。また、地区計画の導入により、完全な住み分けが行われており、用途制限、軒高制限、最低敷地面積等により良好な住宅地としての環境が維持されている。

35. 浜松東第一1街区第一種市街地再開発事業個人施行者（浜松市中区）

静岡県厚生農業協同組合連合会・天龍林産株式会社

都心部における既存の総合病院が建物の老朽化で移転を計画する中、中心市街地の東第一土地区画整理事業区域への総合病院の移転新築を核とした複合開発により、都心における新たな医療拠点の形成を進め、都市景観やユニバーサルデザインに配慮することで、ゆとりのある洗練された魅力ある都市空間を創出し、地域の顔づくりに大きく貢献した。

36. 京都市洛西第二土地区画整理組合（京都市西京区）

都市計画道路の開通、国道と都市計画道路の交差点の拡幅工事、広大な公園や学校用地の確保等、多くの公共施設整備を行い、活発な市街地を形成した。また、警察施設や自治会館用地等の寄附を行い、事業完了後も地域のまちづくり、人づくりに貢献すべく教育委員会、地域の体育館等に寄附を行うなど、誰もが安心して快適に暮らせる市街地の形成に努めている。

37. 本能まちづくり委員会（京都市中京区）

都心部の元小学校区という広範囲なコミュニティの単位で住民の意見をまとめ、まちづくりの方針を地区計画として定めた。その後も、地域の伝統産業である「京染め」を活かしたまちづくり活動を展開しており、昨年度は、コミュニティの形成と産業振興、地域空間の整備の有機的なまちづくり循環の構築を探る都市再生モデル調査に取り組みられる等継続的な取組により魅力あるまちづくりの推進に貢献している。

38. 祇園町南側地区協議会（京都市東山区）

平成8年の設立以来、地区の抱える課題を解決するため、景観協定を締結するなど自治の拡充という手法で活動を行い、歴史的な町並みの保全・修景に取り組んできた。また、更なる活動内容の拡充に向け、景観保全や防災整備など専門的な活動を担うNPO法人「祇園町南側地区まちづくり協議会」の設立をはじめ、地区計画や町式目の策定など、魅力ある祇園町南側地区のまちづくりの推進に貢献している。

39. 鳳 駅南地域まちづくり協議会（堺市西区）

本協議会は、大規模工場移転の動きを契機に発足し、地域が抱える課題解決について地元住民と堺市との間の情報交換、連絡調整や地元からの提案、要望を行うなど地域と行政による協働のまちづくりに取り組んでいる。都市計画変更にあたり、多数の権利者の意見調整を行った上で、計画変更の素案を堺市に提案するなど、都市計画事業の円滑な推進とまちの発展に貢献している。

40. 高須二丁目西地区の良い環境を守る会（広島市西区）

マンション建設計画を契機として地区の住環境を守ろうとする気運が高まり、住民自らの発意により地区計画制度等の勉強会を重ねたほか、住民アンケートの実施、地区計画に関する説明会等の開催、個別訪問による説明など住民合意形成の努力を重ね、地区計画の決定に至った。この活動は他地区にも影響を与える先駆的な取り組みであった。

41. 藤の木学区まちづくり推進協議会（広島市佐伯区）

従来から建築協定を運営し団地の良好な住環境の維持・増進に資する活動を行ってきたが、この協定の有効期限が切れることを契機として、住民自らの発意によるまちづくりの気運が高まり、地区計画に関する勉強会の開催、住民合意形成等の活動を経て地区計画の決定に至った。

42. 福岡市田尻土地区画整理組合（福岡市西区）

福岡市西部の郊外にある田尻地区において、九州大学の新キャンパス整備を契機に、区画整理により道路や公園、住宅地を一体的に整備し、景観に配慮した魅力ある質の高い居住空間を創出するとともに、集会所設置助成など地域コミュニティの醸成にも貢献した。また、地価下落という厳しい経済情勢の中、組合員が一致団結し、保留地の価値を高める様々な取り組みを行い、同市で初めての組合施行の都市計画事業を成立させた。